

令和3年 第1回定例会

代表質疑のお知らせ

市議会は、現年度（2020年度）の補正予算の審議が終了し、続けて新年度（2021年度）の予算の審査に入っています。

党市議団を代表し、たてやま議員が質疑をおこないます。コロナ禍の下で、また新市長の下での初めての予算、皆さんの暮らしにとって大事な予算です。ぜひ傍聴、視聴し、ご意見ご要望お寄せください。

3月3日(水)

概ね午後1時～

たてやま清隆議員



※質疑の内容は変わることがあります。

<質疑の主な内容>

1、市長の政治姿勢について

- (1) 「新しい時代」への対応について
 - ① 「行政のデジタル化推進」への3つの懸念
 - ② 「鹿児島に稼げる仕事をつくる」、「稼げる農林水産業」とは何か
- (2) 前市政の継承について
 - ① 「市営バス路線の民間移譲」路線
 - ② 「市営住宅の廃止計画」
 - ③ 「学校の規模適正化」
- (3) UPZ 圏内の市長として、川内原発3号機増設、20年運転延長の是非についての見解
- (4) 平和都市宣言の市長として、核兵器禁止条約の発効の評価と、地方から政府に条約批准を求めることについての見解

2、「新型コロナから市民のいのち、暮らし、しごとを守る」市政について

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策関連予算について
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ① 新型コロナウイルスワクチンについて
 - ② 新型コロナウイルス対応のための特別措置法、感染症法等の改正に関して
 - ③ PCR等検査の拡充について
- (3) 市民生活への支援について
- (4) 「事業継続への支援」について
- (5) 地域経済の活性化の機運づくりについて
- (6) 新型コロナから「いのち、暮らし、しごとを守る」ために、市民と業者への直接支援を拡充し、地方創生臨時交付金の未執行分も活用して、早急に追加的な支援策を検討すべき（市長見解）

3、保育行政について

- (1) 「第二期子ども・子育て支援事業計画」（2～6年度）について
- (2) 保育士確保対策について
- (3) マニフェストに掲げた全国の自治体中ワースト6位である本市の保育所待機児童数ゼロを早期に実現するための方策と決意（市長見解）

4、高齢者の「医療・介護」について

- (1) 後期高齢者医療制度について
 - ① 所得の低い方への軽減措置の変更について
 - ② 政府が閣議決定した窓口負担2割の影響について
- (2) 第8期介護保険事業計画（3～5年度）について
 - ① 第8期介護保険料について
 - ② 介護保険料の負担軽減について
 - ③ 介護保険サービスの低下と負担増について
 - ④ 特別養護老人ホームの整備計画、待機者解消の目途、多床室の確保
- (3) 高齢者の医療・介護の負担増への見解と市長がめざす高齢者福祉の在り方

5、環境行政について

- (1) 大気汚染防止法の主な改正内容と本市の対応（令和3年4月1日施行、4年4月1日施行）
- (2) レベルにかかわらず、アスベストを使用している建築物の解体等を把握し指導の強化を

6、教育行政について

- (1) 国の「35人学級の実現（小学校全学年）」について
- (2) 教職員の長時間労働の是正について

生活相談

暮らしのお困りごと、コロナ禍のご相談、伺います。事前にお電話ください。

☎216-1440

3月8日(月)から始まる個人質疑では、大園議員、園山議員が質問の予定です。日程等、詳細は決まり次第お知らせします。

鹿児島市議会では、傍聴に際して、新型コロナウイルス感染症予防のため、手指の消毒、マスクの着用、体調の確認、人数の制限をお願いしています。ご協力ください。

車いすの方は車いす席で傍聴できます。児童、乳幼児とご一緒の方は別室の親子席があります。市議会ホームページのインターネット中継でもご覧になれますので、ご利用ください。

※議会の傍聴は、市役所西別館4階の傍聴受付までおいでください。

日本共産党 鹿児島市議団 ニュース

2021年2月27日 No.332

発行／日本共産党鹿児島市議団

鹿児島市山下町11-1

TEL: 216-1440 FAX: 225-5607

✉ kyousan@kagoshimashigikai.com